

折紙付き

鎧を削る

太刀打ちできない

相槌を打つ

身から出た錆

土壇場

火花を散らす

伝家の宝刀

切羽つまる

諸刃の剣

抜き打ち

反りが合わない

一刀両断

焼きを入れる

とんちんかん

単刀直入

付け焼刃

2023

4月 22日  
6月 25日

カタナ ト コトバ

SWORD  
& WORD

# 刀と言葉展

刀由来の言葉って意外とあるのです。

刀と言葉展

会期 | 2023年4月22日〔土〕～6月25日〔日〕

火曜休館

開館時刻 | 9:30～16:30

会場 | 四国村ギャラリー（四国村ミュージアム内）

入場料 | 大人 1,600円 大学生 1,000円  
高校生・中学生 600円 小学生以下無料

主催 | 公益財団法人四国民家博物館

協力 | 林原美術館、備前長船刀剣博物館

協賛 | カトーレック株式会社グループ 

後援 | 香川県、高松市



SHIKOKU  
MURA  
ミュージアム

公益財団法人四国民家博物館  
〒761-0112 香川県高松市屋島中町 91  
TEL : 087-843-3111  
<https://www.shikokumura.or.jp>



# SWORD & WORD 刀と言葉



太刀 銘 備州長船近景 林原美術館蔵



黒漆塗鞘打刀拵 林原美術館蔵

©林原美術館/TSC create



太刀 銘 備州長船祐光/享徳二年八月日 林原美術館蔵



金梨子地塗蝶紋時絵鞘糸巻太刀拵 林原美術館蔵

©林原美術館/TSC create



本阿弥光忠折紙 宝永三年(刀 無銘 伝来国行) 四国村ミュージアム蔵

折紙付き

本阿弥家は代々刀剣の鑑定、研磨、浄拭(ぬぐい)を家業とし、刀剣鑑定証書である「折紙」を発行しました。

折紙付きの刀剣は、信用性が高く資産価値が高いとされました。折紙が、刀剣・書画・器などの美術工芸品に鑑定保証書を付けるという意から、優れたもの、信用できるものだとして評価する「折紙付き」の語源となったのです。

本阿弥家には、江戸時代初期、書家、陶芸家、蒔絵師、芸術家として多岐にわたる芸術分野で足跡を残した本阿弥光悦(1558-1637)がいます。

その書跡は、近衛信尹、松花堂昭乗とともに「寛永の三筆」と呼ばれ、日本書道史における近世の幕明けと位置付けられ、また絵師俵屋宗達とともに日本美術の表現技法である「琳派」を創始しました。



本阿弥光悦筆/俵屋宗達下絵色紙 個人蔵

## SHIKOKUMURA MUSEUM SWORD COLLECTION

会期 | 2023年4月22日(土) ~ 2023年6月25日(日) 火曜日休館

開館時間 | 9:30 ~ 16:30 \*四国村ミュージアムは17:00まで

会場 | 四国村ギャラリー (四国村ミュージアム内)

四国村ミュージアム入場料 | 大人 1,600円 大学生 1,000円 高校生・中学生 600円 小学生以下無料

\* 四国村ミュージアム入場料で当展覧会もご覧いただけます

\* 団体料金(15名以上) 大人 1,400円 大学生 800円 高校生・中学生 400円 小学生以下無料

\* 障がい者割引あり(障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者福祉手帳、ミライIDをご提示でご本人が半額、同伴介添者1名半額)



### ACCESS

- ・高松空港から 空港リムジンバスで瓦町へ瓦町からタクシーで約15分 瓦町からことでん志度線 琴電屋島駅下車徒歩5分
- ・高松駅から ことでん志度線(瓦町乗換) 琴電屋島駅下車徒歩5分 JR高徳線 屋島駅下車徒歩10分
- ・お車で JR高松駅より約20分/高松空港より約40分 高松自動車道高松中央ICより約15分



HPはこちら▲

主催 | 公益財団法人四国民家博物館  
〒761-0112 香川県高松市屋島中町91  
TEL: 087-843-3111

協力 | 林原美術館、備前長船刀剣博物館  
賛 | カトーレック株式会社グループ  
後援 | 香川県、高松市



SHIKOKU  
MURA  
ミュージアム

- ご来館に際して
- ・歩きやすい服装と靴でお越しください
- ・本展開催中は絵画などの四国村コレクションの展示はありません

槍 銘 備前国住長船忠光 林原美術館蔵 ©林原美術館/TSC create